

令和 8 年 2 月 9 日

飯塚市立病院業務委託業者公募要領

飯塚市立病院

- 1 業務名
令和 8 年度飯塚市立病院消防設備保守点検業務委託
- 2 委託業務の内容
仕様書参照
- 3 業務委託予定期間
令和 8 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日
- 4 参加資格要件
次の要件のすべてを満たす者とする。
 - (1) 令和 8 年度飯塚市役務有資格者名簿に登録されていた者
 - (2) 会社更生法第 17 条規定に基づく更生手続きの開始申立て又は民事再生法第 21 条第 1 項の規定に基づく再生手続き開始の申し立てがなされていない者
- 5 公募要領及び仕様書の交付場所
〒820-0088 福岡県飯塚市弁分 633-1
公益社団法人地域医療振興協会 飯塚市立病院 会計課用度係
- 6 提案書（見積書含む）の受付期間、場所及び方法
令和 8 年 2 月 16 日（月）から令和 8 年 2 月 25 日（水）午後 5 時までに飯塚市立病院会計課用度係へ郵送するかご持参ください。なお、受付期間内に提出されなかったものは受理しない。
【送付先】
上記、交付場所と同じ
- 7 質問について
質問等ありましたら文書にてご提出願います。必要と思われる場合にのみ担当者より直接お答え致します。
- 8 提案書の提出
次項の「9 企画提案書項目」毎に作成し、以下のことに留意し提出すること。

- (1) 提出様式
 - ①提案書には表紙を付け、A4版とし両面印刷とする。
 - ②ページ番号 各ページに一連の番号を付ける。
- (2) 提出部数
 - ①6部（原本1部、コピー5部）
- (3) 提出書類
 - ①企画提案書
 - ②損害賠償に関する証書の写し
 - ③医療関連サービス振興会認定証書の写し
 - ④代行保証又はそれと同等の保証が得られる証書の写し
- (4) その他の留意事項
 - ①提出された書類について、提出後の追加及び変更は不可とする
 - ②提出された書類は、一切返却しない。
 - ③書類の作成、提出に要する一切の費用は参加者の負担とする。

9 企画提案書項目

- (1) 業務遂行能力
 - ・会社概要
 - ・委託業務実績
- (2) 実施体制
 - ・人員配置等
 - ・教育研修体制
- (3) 業務に関する取り組み
- (4) 安全事故防止体制
- (5) 非常時対応能力
 - ・サポート体制
 - ・損害賠償
 - ・代行保証
- (6) その他
 - ・上記以外の独自の実現可能な案を提示すること
- (7) 見積書（別紙）
 - ・委託料の見積、明細書

10 審査及び選考

提案書の内容を総合的に審査した上で、受注者を特定する。

11 選考結果

選考結果は、速やかに電話連絡もしくは文書にて通知する。

12 その他

- (1) 契約締結は令和8年4月1日付とし、決定業者と詳細について別途

協議を行う。

- (2) 令和 8 年 3 月 31 日以前の準備などに必要な経費については、受注者の負担とする。

13 問い合わせ先

公益社団法人地域医療振興協会

飯塚市立病院 会計課用度係

担当：伊藤・宮崎

電話：0948-22-2980

FAX：0948-24-3812

飯塚市立病院
会計課用度係

消防設備保守点検業務仕様書

消防設備保守点検業務仕様書

総 則

消防設備保守点検業務は、当院の下記消防設備について機能保全のため熟練の点検技術員を派遣して消防法、同法施行令並びに同法施行規則に定める所要の点検を行い、当院の防火管理者の行う維持管理を補佐することを目的として、また、万一の火災その他によって作動した場合にも速やかな処置対応をとるよう、万全の体制をとれる業者であること。

1. 保守範囲：飯塚市立病院

2. 契約期間：令和 8 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日

3. 定期点検回数：年間 2 回

※法令検査に伴う適切な検査及び公的機関に対する届出の徹底

4. 点検対象：病院全館・職員宿舎

防火対象物定期点検、自動火災報知器、防火・防排煙設備、非常用放送設備、誘導灯及び誘導標識、スプリンクラー消火設備、自家発電設備、消火器維持点検、連結送水管、防火対象物点検

5. 免許・資格：消防設備士免許

（甲種 1 類から 5 類、乙種 6 類から 7 類）取得者であること。

6. 点検内容：点検基準・設備保守項目は以下のとおり。

以上

別表 1

消防設備保守項目

1. 病院全館 【延べ床面積 18, 352. 93 m²】

(1) 消火器(年 2 回)

・ 粉末消火器(外観)	116	本
・ 粉末消火器(機能)	5	本

(2) スプリンクラー設備(年 2 回)

・ 補助散水栓	38	基
・ ポンプ及びモーター スプリンクラーポンプ	1	組
・ 加圧ポンプ(スプリンクラー用)	1	組
・ 圧力タンク(スプリンクラー用)	1	台
・ 操作盤(スプリンクラー用)	1	面
・ スプリンクラーヘッド	2394	個
・ アラーム弁	16	台
・ スプリンクラー用送水口	1	台
・ 連動試験費	1	式

(3) 屋内消火栓設備(年 2 回)

・ 屋内消火栓箱	16	台
・ 起動スイッチ	16	個
・ 表示灯	16	個
・ 連動試験費	1	式

(4) 自家発電設備(年 2 回)

・ 発電機(750KVA 6600V)	1	台	
・ 始動装置(蓄電池) MSE-300×12セル	1	台	(発電機内蔵)
・ 自動制御盤	1	台	(発電機内蔵)
・ 負荷連動試験費	1	式	
・ 絶縁抵抗測定	1	式	

(5) 自動火災報知設備(年 2 回)

・ 受信機(GR型)	1	台
・ 表示器	9	台
・ 発信機	51	個

・表示灯	51	個
・差動式ｽﾎﾟｯﾄ型感知器	454	個
・定温式ｽﾎﾟｯﾄ型感知器	81	個
・煙感知器	332	個
(6) 火災通報装置 (年2回)		
・装置本体	1	台
・非常用送受話器	7	台
(7) 非常放送設備 (年2回)		
・アンプ (360W)	1	台
・スピーカー	631	台
(8) 誘導灯及び誘導標識		
・A級	12	台
・B級 (B級点滅型)	17	台
・B級	115	台
・C級	24	台
・誘導標識	20	枚
・信号装置	1	台
・連動試験費	1	式
(9) 防火・防排煙設備 (年2回)		
・連動操作盤(火報兼用)	1	台
・煙感知器	75	個
・定温式ｽﾎﾟｯﾄ型感知器	3	個
・防火戸	16	個
・防火シャッター	2	面
・防炎垂壁	9	面
・防炎スクリーン	11	台
・防火ダンパー	13	台
・電気錠	2	台
・排煙口	3	台
・排煙機	1	基
(10) 連結送水管 (年2回)		
・送水口	2	個
・放水口	13	個
・表示灯	14	個

2. 職員宿舎【2号棟・3号棟・8号棟】

(1) 消火器（年2回）

・粉末消火器（外観）	14	本
・粉末消火器（機能）	3	本

(2) 避難器具（年2回）

・避難はしご	5	台
--------	---	---

(3) 自動火災報知設備（年2回）

・受信機（P型）	1	台
・差動式ｽﾎﾟｯﾄ型感知器	18	個
・定温式ｽﾎﾟｯﾄ型感知器	12	個
・電鈴	3	個